

東京・春・音楽祭 2020
SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2020

東京
春祭

TOKYO OPERA NOMORI

Tokyo-HARUSAI Wagner Series vol.11

TRISTAN UND ISOLDE

(Concert Style / With projected images and subtitles)

東京春祭ワーグナー・シリーズ vol.11

トリス タ ンと イズ ル デ

指揮: マレク・ヤノフスキ

Conductor: Marek Janowski

トリスタン: アンドレアス・シャーガー

Tristan: Andreas Schager

マルケ王: アイン・アンガー

König Marke: Ain Anger

イゾルデ: ペトラ・ラング

Isolde: Petra Lang

クルヴェナール: マルクス・アイヒェ

Kurwenal: Markus Eiche

メロート: 甲斐栄次郎

Melot: Eijiro Kai

ブランゲーネ: エレーナ・ツイトコーワ

Brangäne: Elena Zhidkova

牧童、若い水夫の声: 菅野 敦

Ein Hirt, Stimme eines jungen Seemanns: Atsushi Kanno

舵取り: 高田智士

Ein Steuermann: Satoshi Takada

管弦楽: NHK交響楽団

Orchestra: NHK Symphony Orchestra, Tokyo

合唱: 東京オペラシンガーズ

Chorus: Tokyo Opera Singers

合唱指揮: トーマス・ラング、宮松重紀

Chorus Master: Thomas Lang, Shigeki Miyamatsu

音楽コーチ: トーマス・ラウスマン

Musical Preparation: Thomas Lausmann

映像: 中野一幸

Video: Kazuyuki Nakano

[演奏会形式 / 字幕・映像付]

全3幕 / ドイツ語上演

上演時間: 約5時間(休憩2回含む)

4/2 15:00
[木]

4/5 15:00
[日]

東京文化会館 大ホール

April 2 [Thu.] 15:00 April 5 [Sun.] 15:00 Tokyo Bunka Kaikan Main Hall

S¥23,000 A¥18,500 B¥14,500 C¥11,000 D¥8,000 E¥5,000 U-25¥2,500 (税込)

一般発売日

12月15日 [日] 10:00

※U-25は2月13日 [木] 12:00より発売
[公式サイトのみで取扱]

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 共催: NHK交響楽団 後援: 日本ワーグナー協会 協力: パナソニック株式会社

助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

東京春祭ワーグナー・シリーズ vol.11 《トリスタンとイゾルデ》

[演奏会形式 / 字幕・映像付]

Tokyo-HARUSAI Wagner Series vol.11 "Tristan und Isolde"
(Concert Style / With projected images and subtitles)

「ワーグナーの最高傑作」との呼び声も高く、古今東西のワグネリアンを虜にしてきた《トリスタンとイゾルデ》が、いよいよ東京春祭ワーグナー・シリーズに登場！究極の愛と官能のドラマを、今日望みうる最高のキャストでお届けします。



アンドレアス・シャージャー / トリスタン(テノール)
Andreas Schager / Tristan (Tenor)

ウィーン国立音楽大学で学ぶ。2013年ダニエル・バレンボイムとの共演を機にワーグナー歌手として頭角を現す。メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、ミラノ・スカラ座といった主要歌劇場に出演する一方、バイロイト音楽祭ではフィリップ・ジョルダン、クリスティアン・ティールマン、ヴァレリー・ゲルギエフといった一流指揮者と共演。当代屈指のヘルデン・テノールとして活躍を続けている。



ペトラ・ラング / イゾルデ(ソプラノ)
Petra Lang / Isolde (Soprano)

フランクフルト生まれ。ジェルティ・シャルラン、イングリッド・ピョナーに声楽を師事。ワーグナーの役をアストリッド・ヴァルナイに学ぶ。今日、最も著名なワーグナー歌手のひとりとして、イゾルデをバイロイト、ミュンヘン、ウィーン等で歌った他、『ニーベルングの指環』ブリュンヒルデを、クリスティアン・ティールマン指揮ドレスデン・ゼンパーオーパー、ペーター・シュナイダー指揮ウィーン国立歌劇場等で歌い、『ローエングリン』オルトルートでも伝説的な名唱を成し遂げている。



甲斐栄次郎 / メロト(バリトン)
Eijiro Kai / Melot (Baritone)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁在外研修員としてニューヨークへ、五島記念文化財団の助成によりボローニャへ留学。2003年より10年間ウィーン国立歌劇場専属ソリストとして活躍。42役336公演に出演。ノッティンガム公爵、エンリコ、ベルコレ、シャープレス、マルチェロ役等で高い評価を得る。各地で「第九」「ドイツ・レクイエム」等コンサート・ソリストとしても活躍。東京藝術大学准教授。聖徳大学客員教授。洗足学園音楽大学客員教授。二期会会員



菅野 敦
牧童、若い水夫の声
(テノール)
Atsushi Kanno
Ein Hirt,
Stimme eines jungen Seemanns
(Tenor)



高田 智士
舵取り
(バリトン)
Satoshi Takada
Ein Steuermann
(Baritone)

マレク・ヤノフスキ (指揮)
Marek Janowski (Conductor)

ワーグナー、R.シュトラウス、ブルックナー、ブラームス、ヒンデミット、新ウィーン楽派等の演奏で知られる現代の巨匠のひとり。1939年ワルシャワ生まれ。ドイツで音楽を学ぶ。フランス放送フィル、ケルン・ギュルツェニヒ管、ベルリン・ドイツ響、モンテカルロ・フィル等の主要ポストを歴任。2002～16年はベルリン放送交響楽団芸術監督として、演奏会形式によるワーグナー・シリーズで新たなスタンダードを築く。これまでに、ベルリン・フィル、ケルンWDR交響楽団、バイロイト祝祭管、ブダペスト祝祭管、スイス・ロマン管、NHK交響楽団、サンフランシスコ響他と共演。14～17年、東京・春・音楽祭で「ニーベルングの指環」を指揮。16、17年にはバイロイト音楽祭でも同作を指揮。現在ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督および首席指揮者。



アイン・アングァー / マルク王(バス)
Ain Anger / König Marke (Bass)

エストニアの首都タリンの音楽アカデミーで学ぶ。これまでに、ドイツ語、イタリア語、ロシア語等による40以上の役を歌う。2009年クリスティアン・ティールマン指揮による《ラインの黄金》(ジークフリート)ファーフナーでバイロイト音楽祭にデビュー。19/20シーズンは、エディンバラ国際フェスティバルでの《神々の黄昏》ハーゲンをはじめとして、レアル劇場での《ワルキューレ》、ウィーン国立歌劇場での《ローエングリン》、『ニーベルングの指環』、バイロイト音楽祭での「ニーベルングの指環」等に出演。



マルクス・アイヒェ / クルヴェナール(バリトン)
Markus Eiche / Kurwenal (Baritone)

シュトゥットガルトやカールスルーエの音楽大学で学ぶ。ウィーン国立歌劇場やバイエルン国立歌劇場と専属契約を結び、多くの舞台に出演。ワーグナー歌手としての評価も高く、2007年から定期的にバイロイト音楽祭に登場し、昨年は《タンホイザー》(ヴァレリー・ゲルギエフ指揮)でヴォルフラムを歌った。これまでに、ミラノ・スカラ座、ベルリン・コミッシェ・オーパー、ベルリン国立歌劇場、ドレスデン・ゼンパーオーパー、シュトゥットガルト州立歌劇場、ザルツブルク音楽祭等に出演。



エレナ・ツイトコワ / ブランゲーネ(メゾ・ソプラノ)
Elena Zhidkova / Brangäne (Mezzo Soprano)

サンクトペテルブルク生まれ。ベルリン・ドイツ・オペラでプロ・デビュー。《タンホイザー》ヴェーヌスでドレスデン・ゼンパーオーパーに、《パルジファル》クンドリでバイロイト音楽祭に出演。クラウディオ・アバドに招かれ、演奏会形式の《パルジファル》他に出演。東京での活躍も目覚ましく、新国立劇場で《ばらの騎士》オクタヴィアン、『ニーベルングの指環』フリッカ、《トリスタンとイゾルデ》ブランゲーネ等を歌う。19/20シーズンは、バンベルクやザグレブでヴェルディ(レクイエム)等にも出演。



NHK交響楽団 (管弦楽)
NHK Symphony Orchestra, Tokyo (Orchestra)
東京オペラシンガーズ (合唱)
Tokyo Opera Singers (Chorus)



東京・春・音楽祭2020 SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2020 3.13 Fri. - 4.18 Sat.

春が訪れ 桜がひらいて 音楽が始まる 上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う—
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に約1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。オペラやオーケストラ、国内外一流アーティストによる室内楽をはじめとする演奏会から、街角で気軽に楽しめる音楽との出会いの場まで、200を超える演奏会を開催、様々な音色で東京の春の訪れを彩ります。

東京・春・音楽祭2020は「beyond2020プログラム」として認証されています。

一般発売 12/15[日]10:00より

東京・春・音楽祭チケットサービス

公式サイト
www.tokyo-harusai.com

ご予約は
こちらから



(座席選択可・登録無料)

[その他プレイガイド]

- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999(音声自動応答) ⑤97-880
- イープラス <https://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/harusai/> ④34632
0570-000-407(オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650(オペレーター)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

03-6743-1398 オペレーター対応
[営業時間 10:00-18:00 土日祝・休]

※一般発売日ならびに、音楽祭開催期間中は土日祝も営業いたします。

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会(03-5205-6497)までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット代金お支払い後におけるお客様のご都合による変更・キャンセルは承りません。※掲載の情報は2019年11月18日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497